

❖ お薬手帳用シールの例

下剤使用時の注意

- ・多めの水で服用してください。
- ・薬剤使用后、どのくらいたってから排便があったか時間を記録し、効果の発現時間を確認してください。
- ・排便の介助が必要な方は、排便のリズムと薬の効果発現時間との調節が必要です。薬剤師にご相談ください。
- ・便の状態や使用後の困った症状があれば必ず薬剤師にお伝えください。
- ・便通を整えるには、日常生活の改善が大切です。

新レシカルボン坐剤

(炭酸水素ナトリウム・無水リン酸二水素ナトリウム坐剤)

- ・腸内で炭酸ガスを発生させて直腸を刺激し、排便を促す坐薬です。
- ・1回____個, 1日____回, 使用してください。
*できるだけ、肛門の奥まで入れてください。
*内服しないようにしてください。
- ・肛門に入れた後、数分～十数分で便意が起こってきます。それから排便してください。普段から便意がない人の場合は、便意が起らない可能性があります。その場合は、便意がなくてもある一定の時間(____分)たったらトイレに行ってください。お腹の張りやおならなど、困ることがあったらご相談ください。

ブルゼニド錠
(センノシド錠)

アローゼン顆粒
(センナ・センナジツ顆粒)

- ・腸内細菌の働きで大腸を刺激する成分に変化し大腸の運動を活発にすることで排便を促します。
- ・1日1回____錠を、寝る前に服用してください。(効果が現れたのは____時間後)
- ・長く連用すると、お薬の効き目が弱くなってくることがあります。生活習慣の改善にも努めましょう。
- ・尿の色が、黄褐色～赤褐色になることがあります。心配ありませんが、服用をやめた後も、尿の色がいつもと違うときは、医師・薬剤師にお知らせください。

ラキソベロン内用液(ピコルスファートナトリウム水和物内用液)

- ・腸内細菌に由来する酵素の作用で大腸の運動を活発にするとともに、便中の水分を保つことで排便を促す液体の飲み薬です。
- ・1日1回____滴を、コップ1杯程度の水かぬるま湯に滴下して服用してください。
*指示された量を守ってお飲みください。
*使用した滴数と便の状態をきちんと観察してください。
- ・生活習慣の改善にも努めましょう。

ミルマグ錠

(水酸化マグネシウム錠)

- ・腸管内の水分量を増やして便を軟らかくするとともに、重量を増やした便が腸管を刺激して排便を促します。
- ・1回____錠を、1日____回服用してください。
- ・牛乳アレルギーの方は、服用できません。
- ・できるだけ多めの水(180mLくらい)でお飲みください。
- ・腎機能や心機能に障害のある方は、医師・薬剤師に確認の上、お飲みください。
- ・一緒に服用するとある種の感染症の治療薬の作用が弱まる可能性があります。他のお薬を服用する場合は、医師・薬剤師にお知らせください。
- ・マグネシウムを含む医薬品やサプリメント(にがりも含む)との併用は避けましょう。

酸化マグネシウム

- ・腸管内の水分量を増やして便を軟らかくするとともに、重量を増やした便が腸管を刺激して排便を促します。
- ・1回1包, 1日____回[毎食前・毎食後・寝る前]に服用してください。
- ・多めの水で、お飲みください。
- ・腎機能や心機能に障害のある方は、必ず医師・薬剤師にお伝えください。
- ・一緒に服用するとある種の感染症の治療薬の作用が弱まる可能性があります。他のお薬を服用する場合は、医師・薬剤師にお知らせください。
- ・マグネシウムを含む医薬品やサプリメント(にがりも含む)との併用は避けましょう。

バルコーゼ

(カルメロースナトリウム)

- ・水や消化液と一緒にドロドロした液体となって便の中に入り、便を軟らかくするとともにカサを増した便が腸を刺激して排便を促します。
- ・1回____包を、1日3回服用してください。
- ・できるだけ多めの水でお飲みください。
- ・このお薬は、規則正しい排泄ができるようになるまで服用を続けることが望ましいとされています。一度、排便があったからといって服用をやめたりしないようにしましょう。医師の指示がある場合は、それに従ってください。